

# 第 36回兵庫県女性バスケットボール連盟優勝大会結果一覧表

会 場：いなみ野体育センター

第1日目:平成 27年 4月 12日(日)

Aコート					戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	
A-1	一般	アゲインズ	53 $\left[ \begin{array}{l} 9 - 6 \\ 16 - 8 \\ 16 - 9 \\ 12 - 10 \end{array} \right]$	33 西神マモデル	第1ピリオド序盤からアゲインズがスピードを生かし、得点を重ねる。西神マモデルはセンタープレイで追いついていく。第2ピリオド、アゲインズが3Pシュートでリードを広げる。第3ピリオドは互角の戦い。西神マモデルは背の高さを生かしたポストプレイで挑むがアゲインズの堅守に攻めあぐむ。第4ピリオド残り7分、アゲインズ#8滝口、西神マモデル#5知浦の3Pシュートをかわきりに、得点の取り合いになる。残り2分、ターンオーバーからの得点を重ね、アゲインズの貫録を見せた。
A-3	一般	TMC	32 $\left[ \begin{array}{l} 6 - 17 \\ 8 - 11 \\ 7 - 11 \\ 11 - 6 \end{array} \right]$	45 ビッグママ	第1ピリオドから速いパスまわしでビッグママが次々と得点を重ねる。対するTMCもリバウンドに競り勝ち反撃するがビッグママの勢いをなかなか止められない。後半TMC#17今井の速攻や3Pシュートで流れが変わるかに見えたがビッグママがリードを保ったまま勝利した。
A-5	一般	エンドレス	41 $\left[ \begin{array}{l} 10 - 11 \\ 11 - 10 \\ 13 - 8 \\ 7 - 8 \end{array} \right]$	37 アゲインズ	両チーム執拗なディフェンスで第1ピリオドにもかかわらず白熱した戦いを繰り上げ第2ピリオドに入ってもお互いゆずらず混戦になる。第3ピリオドエンドレスがセンターを使い果敢に攻めるがアゲインズも気迫あふれる試合展開をし、第4ピリオドにもつれこんだが、エンドレスが接戦した試合を征した。
A-6	一般	HimeG!	58 $\left[ \begin{array}{l} 11 - 17 \\ 17 - 12 \\ 13 - 10 \\ 17 - 8 \end{array} \right]$	47 ビッグママ	第1ピリオド開始早々ビッグママの3本連続3Pシュートでリズムをつかむ。第2ピリオドに入ってもビッグママのペースが続くがHimeG!も堅実に得点を重ね追いつく。第3ピリオドどちらも譲らず一進一退の攻防が続く。HimeG!が2点リードで終了。第4ピリオドHimeG!がテンポの良い攻撃で徐々に突き放しビッグママの果敢な攻撃を振り切った。
Bコート					戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	
B-1	一般	CZ倶楽部	13 $\left[ \begin{array}{l} 4 - 20 \\ 2 - 12 \\ 0 - 22 \\ 7 - 20 \end{array} \right]$	74 桜香クラブ	第1ピリオド桜香クラブが先制。桜香クラブは粘り強いディフェンスで確実に得点を重ねる。CZ倶楽部はボールを回し、機会を作るが決定力に欠け、20-4で終える。第2ピリオド、両チーム堅実なディフェンスをするが、桜香クラブペースで流れた。第3ピリオド、桜香クラブ#7山本#10山本連続で3Pシュートが決まり、その後スティールで得点を重ね、攻めあぐむCZ倶楽部を突き放す。第4ピリオド、CZ倶楽部は3Pシュート、リバウンドシュートが決まりだすも、桜香クラブが着実に得点を重ね、突き放す。
B-3	一般	リトルパンダ	23 $\left[ \begin{array}{l} 12 - 8 \\ 4 - 8 \\ 3 - 13 \\ 4 - 4 \end{array} \right]$	33 ラウンド	第1ピリオドから激しい攻防が続いたがリトルパンダのリバウンドからのシュートでポイントをかせぎ点差をつけるが、第2ピリオドでラウンドの粘り強いオフェンスで互角にもどす。第3ピリオド、ラウンドがリバウンドからのセットプレイで波にのり点差をひろげ対するリトルパンダは外からのシュートを狙うが追いつけず。第4ピリオドリトルパンダがオールマンツーマンプレスで逆転をねらうがラウンドの勢いはとめきれずタイムアップ。
B-5	一般	桜香クラブ	41 $\left[ \begin{array}{l} 6 - 8 \\ 13 - 8 \\ 7 - 13 \\ 15 - 9 \end{array} \right]$	38 芦屋シーサイド	スタート30秒で芦屋シーサイド#9青木がリング下で巧みなバックシュートを決める。双方ともよく走り打つも得点につながらず。第2ピリオドも互角のスピードある攻めと、リバウンドが続くが桜香クラブのシュート確率が少し勝りわずかにリードする。後半に入っても両チームとも疲れをみせず守りが堅いとみれば外から3Pシュートを打ち桜香クラブがリードを守る。第4ピリオド桜香クラブのミス誘い31対31の同点となるが以降の桜香クラブの激しいプレスで桜香クラブが再び逃げ切る。
B-6	一般	ラウンド	50 $\left[ \begin{array}{l} 17 - 13 \\ 12 - 9 \\ 11 - 2 \\ 10 - 10 \end{array} \right]$	34 Funnyゴールド	第1ピリオド、ラウンドの積極的な攻撃で、ラウンド#8北村を中心に得点を重ねリードする。FunnyゴールドもFunnyゴールド#17織戸を中心にリバウンドシュート等で得点を重ねていくが第2ピリオドもラウンドの攻撃の手を緩めずじわじわとリードを広げていく。第3ピリオドもスピードあるラウンドの攻撃で点を上げFunnyゴールドは攻撃チャンス少なく第4ピリオド残り1分波に乗ったラウンド10得点を上げ逃げきる。

## 第 36回兵庫県女性バスケットボール連盟優勝大会結果一覧表

第2日目:平成 27年 4月 19日(日)

Aコート					戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得点	チーム名	
A-1	一般	西神マモデル	70 $\left[ \begin{array}{l} 20 - 4 \\ 17 - 3 \\ 15 - 6 \\ 18 - 4 \end{array} \right]$	17 CZ倶楽部	開始早々インサイドプレイ3本で西神マモデルがリズムをつかむ。CZ倶楽部はターンオーバーが重なりなかなか得点できない。スティールからの速攻やリバウンドシュートで西神マモデルが突き放し前半37-7で折り返す。後半に入りCZ倶楽部はディフェンスから立て直しを図るが終始西神マモデルのペースで大差で勝利。
A-2	一般	アゲインズ	64 $\left[ \begin{array}{l} 18 - 13 \\ 11 - 8 \\ 19 - 6 \\ 16 - 6 \end{array} \right]$	33 芦屋シーサイド	第1ピリオド、アゲインズが激しいマンツーマンディフェンスからのスピードある攻撃で先行する。第2ピリオド芦屋シーサイドは3Pシュートで追い上げるが、終始アゲインズのペースで前半を折り返す。第3ピリオド、アゲインズは確実にシュートを決めていき、芦屋シーサイドは単調なプレイで攻めあぐむ。第4ピリオド、両チームとも気迫あふれた攻守で善戦するが、最後は地力を発揮したアゲインズが突き離れた。
A-3	一般 11・12位 決定戦	CZ倶楽部	13 $\left[ \begin{array}{l} 2 - 13 \\ 2 - 7 \\ 7 - 6 \\ 2 - 15 \end{array} \right]$	41 TMC	第1ピリオドはTMC#17今井の3Pシュートを皮切りにゲームが動く。シュートの数は互角であるが確率の高いTMCが差をあげる。第2ピリオドはゾーンディフェンスの隙間を淡々と攻め続けTMCピリオドはが差を広げる。第3ピリオドはロングシュートからのミスのリバウンドで補った。CZ倶楽部がこのピリオドをリードする。シュート率を上げる決め手を欠いたCZ倶楽部にTMCが大差を広げ勝利した。
A-4	一般 9・10位 決定戦	西神マモデル	34 $\left[ \begin{array}{l} 5 - 4 \\ 8 - 4 \\ 10 - 5 \\ 11 - 12 \end{array} \right]$	25 リトルパンダ	第1ピリオド、両チームとも詰めが甘く、シュートが決まらず、一進一退の戦い。第2ピリオド、西神マモデルが粘り強いディフェンスから波に乗り、押し気味の展開に。第3ピリオド、リトルパンダのミスが続き、西神マモデルペースで進むが、リトルパンダの気迫あふれるプレイで突き離せない。第4ピリオド、両チームともファイト満々たるプレイでボールを追いかけ白熱した戦いだったが、高さ、スピードとも一枚上の西神マモデルが逃げ切った。
A-6	一般 7・8位 決定戦	芦屋シーサイド	68 $\left[ \begin{array}{l} 10 - 6 \\ 20 - 12 \\ 23 - 12 \\ 15 - 20 \end{array} \right]$	50 Funnyゴールド	第1ピリオドFunnyゴールドが先制。序盤両チーム共決定力に欠けるが残り3分芦屋シーサイド#10本田の速攻をきっかけに芦屋シーサイドがリズムをつかむ。第2ピリオドFunnyゴールドは3Pシュートを中心に攻めるが第1ピリオドからの流れにのる芦屋シーサイドが優勢でゲームを進める。第3ピリオド芦屋シーサイドはアウトサイドを中心に攻める。Funnyゴールドも粘り強くがんばるが徐々に点差が開いていく。第4ピリオド、両チーム互角の戦いだったが点差を縮めることが出来ず試合終了となる。
A-8	一般 5・6位 決定戦	アゲインズ	65 $\left[ \begin{array}{l} 24 - 7 \\ 12 - 2 \\ 13 - 5 \\ 16 - 4 \end{array} \right]$	18 ビッグママ	第1ピリオド、スピードあるパスワーク続けての、3Pシュートでアゲインズ先手をとる。第2ピリオド、ビッグママもインサイドプレイ、カットインプレイを重ねるも得点につながらず。第3ピリオド、攻撃の手を緩めないスピードプレイでアゲインズが加点を続ける第4ピリオド最後まで互いに気迫あふれるプレイし終始アゲインズペースで勝利する。
Bコート					戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得点	チーム名	
B-1	一般	TMC	32 $\left[ \begin{array}{l} 8 - 7 \\ 8 - 6 \\ 9 - 7 \\ 7 - 13 \end{array} \right]$	33 リトルパンダ	TMCゾーンディフェンス、リトルパンダマンツーマンディフェンスでスタートし、互いに攻めあぐねロースコアの出だしとなった。その後、一進一退のゲームとなり、第3ピリオドにTMC#17今井、#20安田の連続シュートで突き放しにかかるが、リトルパンダ#8小平のリバウンドシュートやリトルパンダ#7海津のカットインシュートで再び追いつく。第4ピリオドの最後にリトルパンダ#7海津のリバウンドシュートで試合を決めた。
B-2	一般	ビッグママ	47 $\left[ \begin{array}{l} 10 - 2 \\ 14 - 8 \\ 5 - 7 \\ 18 - 11 \end{array} \right]$	28 Funnyゴールド	第1ピリオド両チーム共インサイド、アウトサイドと多彩な攻撃を展開するもビッグママが得重ねる。第2ピリオド序盤からビッグママのスピードある攻撃で確実に得点を重ねる。しかし、Funnyゴールドも少しずつ立て直しを図り追い上げを見せる。第3ピリオドは第2ピリオドの勢いそのままにFunnyゴールドのペースで展開する。第4ピリオドビッグママの連続得点で一気に突き放す。Funnyゴールドも追い上げるが流れを変えることが出来ずにビッグママが逃げ切る。

## 第 36回兵庫県女性バスケットボール連盟優勝大会結果一覧表

第3日目：平成 27年 4月 26日(日)

Aコート					戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	
A-2	一般 準決勝	エンドレス	34 $\left[ \begin{array}{c} 10 - 8 \\ 5 - 7 \\ 7 - 10 \\ 12 - 10 \end{array} \right]$ 35	桜香クラブ	第1ピリオド桜香クラブは速いパス回しと長身を活かしたポストプレイで攻めたが、エンドレスの厳しいディフェンスにてこずり得点が伸びなかった。残り2分になり桜香クラブ#13北浦のロングシュートが2本続けて決まり、2点差まで追いついた。第2ピリオド両チーム共なかなかシュートが決まらず互角の戦いであった。第3ピリオドは、エンドレスがセットプレイで桜香クラブのパスカットからの速攻が多くなり、着実に得点を重ね逆転した。第4ピリオド両チーム共闘志あふれる攻防で残り2分8秒でエンドレスが追いついたが、再び桜香クラブ#10山本のロングシュートで4点差とした。残り28秒までにエンドレスがフリースローで1点差まで追ったが、桜香クラブが逃げ切って勝利した。
A-6	一般 決勝	桜香クラブ	31 $\left[ \begin{array}{c} 5 - 9 \\ 14 - 10 \\ 2 - 16 \\ 10 - 14 \end{array} \right]$ 49	HimeG!	第1ピリオドHime G!#18丸尾がフリースロー2本を決め先行。その後Hime G!#18丸尾が3Pシュートを2本決め突き放すが、桜香クラブ#11大林もインサイドブレイクとフリースローで5点を追加。しかし、Hime G!も負けずに得点を重ね優位に立つ。第2ピリオドHime G!は#18丸尾を中心として点を重ねるが、桜香クラブもカットインやアウトサイドシュートで着実に加点し前半終了直前に同点に追いつく。第3ピリオド両者シュートが入らない状態が続いたが残り5分過ぎ、堅守とリバウンドで優位に立つHime G!が5点を加える。桜香クラブも2点返すがHime G!が多彩な攻撃でHime G!#6遠藤を中心に加点し一気に突き放す。第4ピリオド桜香クラブは3Pシュートを皮切りに攻めるものの、パス回しとリング下のコンビネーションが良いHime G!が得点を重ね桜香クラブの追撃を許さず点差を広げHime G!が勝利する。
Bコート					戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	
B-2	一般 準決勝	HimeG!	42 $\left[ \begin{array}{c} 4 - 10 \\ 10 - 6 \\ 13 - 3 \\ 15 - 9 \end{array} \right]$ 28	ラウンド	第1ピリオド両チームマンツーマンディフェンスでスタート。ラウンドのインサイドのプレッシャーがきつくHimeG!が攻めきれない。第2ピリオドお互いミスが続き得点が動かない。ラウンドのアウトサイドシュートが決まるが、HimeG!#13打越の連続シュートで差をつめる。ラウンド#8北村の3Pシュートで巻き返しを図るも確実にHimeG!が得点を重ね勝利する。
B-6	一般 3位 決定戦	エンドレス	52 $\left[ \begin{array}{c} 11 - 5 \\ 13 - 5 \\ 18 - 10 \\ 10 - 5 \end{array} \right]$ 25	ラウンド	第1ピリオド両チーム激しいマンツーマンディフェンスで2分間ノーゴールだったが、エンドレスが少しずつ得点を重ねる。第2ピリオド、エンドレスの激しいディフェンスでなかなか攻めきれないラウンド。差が広がる。第3ピリオド、スピードの落ちない攻撃でエンドレスが引き離しにかかる。ラウンドは防戦一方となる。第4ピリオド流れはエンドレスのまま試合終了する。

順位	チーム名	順位	チーム名
優勝	HimeG!	5位	アゲインズ
2位	桜香クラブ	6位	ビックママ
3位	エンドレス	7位	芦屋シーサイド
4位	ラウンド	8位	Funnyゴールド